



このたびは、ノボル車載用アンプをお買上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、必ず保管してください。（保証書付）

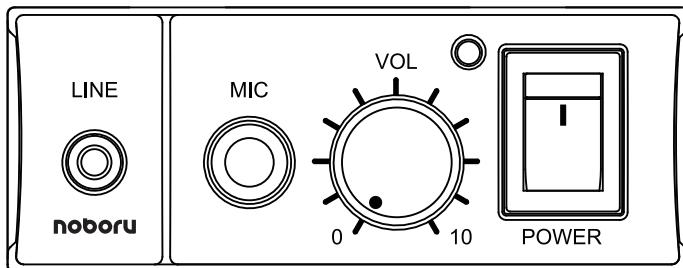


注 意

裏面の「安全上のご注意」をお読みになってから本文をお読みください。

■特長

- ・幅90mm×高さ35mm×奥行84mm超コンパクトサイズで10Wのハイパワーです。
- ・デジタルアンプ採用により、消費電流※1が当社の従来品※2に比べて約半分です。
(※1 定格10W出力時 YA-412B : 1A、YA-414B : 0.5A ※2 YA-412、YA-414)
- ・マイク放送、ライン入力の拡声放送ができ、ミキシングも可能です。
- ・電源表示灯に青色LEDを採用し、視認性をアップしました。
- ・電源スイッチにロックスイッチ(シーソータイプ)を採用し、操作性をアップしました。
- ・付属のプラケットで簡単に取り付けられ、設置場所をとりません。



●目次

安全上のご注意	2
使用電源のチェック	3
設置・使用上のご注意	3
各部の名称と説明(前面/側面)	4
使用方法	5
取付方法(例)	6
故障かな?	6
仕様	7
外観図	7
保証書	8

■安全上のご注意

この安全上のご注意及び製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。		この記号は禁止の行為であることを告げるものです。

警 告

- 工事には、専門知識と技術・経験が必要です。

火災・感電・けが・品物損壊の原因となりますので、販売店、工事店に依頼してください。



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- この機器を使用できるのは日本国内のみです。商用（AC）電源には接続しないでください。
火災・感電の原因となります。



- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災の原因となります。



- この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。



- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切ってください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。



- 万一、機器の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 万ー、内部に液体が入った場合は、電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 万ー、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり火災の原因となります。

- この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、カバーに通風孔があけてあります。

次のような使い方はしないでください。

- この機器をあお向け、横倒しや逆さまにする。
- この機器を風通しの悪い、狭いところに押し込む。
- 上からカバーをかけて使用する。



- この機器の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落としたりしないでください。

火災・感電の原因となります。特に小さいお子様にはご注意ください。

- 車の運転に支障のある場所、乗降時に身体や衣服が引っかかる場所やエアバックの作動に支障のある場所等に取付、配線をすると、交通事故・けがの原因となります。



- 運転中に複雑な操作はしないでください。交通事故やけがの原因となります。



- パイプ、タンク、配線などを傷つけないでください。車体に穴を開けるときパイプ、タンク、配線などに傷を付けると交通事故・火災の原因となります。



- 規定以外のヒューズを使用しないでください。火災の原因となります。

- ヒューズを交換する場合は、規定のヒューズ（YA-412B：3A、YA-414B：2A）以外は使用しないでください。火災・感電の原因となります。



⚠ 注意

- 他の機器を接続する場合は各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。
又、接続は指定コードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
- 振動の多い場所、ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に設置しないでください。
落ちたり、倒れたりして交通事故・けがの原因となることがあります。



禁 止

- この機器は、ブラケットなどで確実に固定してください。
振動などにより落ちたり、倒れたりして交通事故・けがの原因となることがあります。



強 制

- 電源コードの接続はプラス（+）、マイナス（-）を間違えないようにしてください。
アンプや車の故障の原因となります。
- 配線は電源スイッチを切ってから行ってください。電源スイッチを入れたまま配線すると、感電の原因となることがあります。



強 制

- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。



注 意

- 電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。
突然大きな音がでて聴力障害などの原因となります。



注 意

- ヒーターの熱風や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に設置しないでください。
キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。



禁 止

- 湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



禁 止

- 年に一度ぐらいは、機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。
機器の内部にほこりのたまつたまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、掃除費用については販売店にご相談ください。



注 意

■ 使用電源のチェック

お買い上げいただいたアンプを車に取り付けていただく前に、もう一度アンプと車の電源が合っているかを確認してください。各アンプの使用電源は下表のとおりです。

アンプ	YA-412B	YA-414B
電 源	DC12V ⊖ アース車専用	DC24V ⊖ アース車専用

■ 設置・使用上の注意

- 次のような場所を避けて通風のよい場所に取り付けてください。

- ・車の運転に支障のある場所
- ・乗降時に身体や衣服が引っかかる場所
- ・エアバックの作動に支障のある場所
- ・直射日光の当たる場所（ダッシュボードの上）
- ・ヒーターの熱風が直接当たる場所
- ・密閉された風の通らない場所
- ・温度が著しく高くなる場所
- ・雨が吹き込んだり、水かかりやすい場所
- ・スピーカー等の磁気をおびた場所

- 取付に使用するボルト等は必ず同梱の付属ボルトを使用してください。

付属ボルト以外のものを使用した場合、アンプ本体の故障の原因となることがあります。

- ⊖側電源接続コード（黒）はバッテリーの ⊖ 端子、又は車体の金属部に確実にねじ止めしてください。接続が不完全ですと、出力低下、雑音発生等の原因となります。

- 取付作業前にバッテリーの ⊖ 側ケーブルをバッテリーの端子からはずしてください。
作業終了までこのケーブルは接続しないでください。

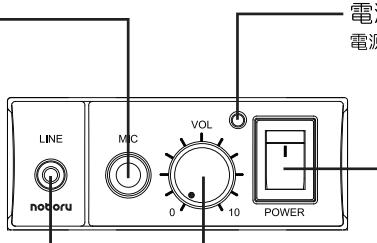
- 本機の近くで無線機や携帯電話機を使用した場合、スピーカーから雑音を拡声する原因となることがあります。
本機使用中に無線機や携帯電話機を使用する場合は十分にご注意ください。

- マイクロホンやライン入力のプラグをジャックから抜き取るときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。
コードを持って引き抜くと断線やショートの原因になります。

■各部の名称と説明

(前面)

マイク入力ジャック
(-52dBV/600Ω 不平衡)
[音量調節器付]



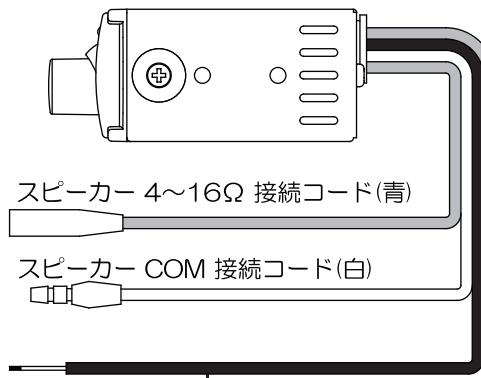
電源表示灯(青)
電源が入りますと点灯します。

ライン入力ミニジャック
(-2dBV/10kΩ 不平衡)
外部機器（ポータブルオーディオプレーヤーやCD
プレーヤーなど）のライン出力を接続してください。
マイクとのミキシング放送が行えます。
音量調節は外部機器の音量調節器で行ってください。

電源スイッチ
電源スイッチを入れますと
電源が入ります。

マイク音量調節つまみ
マイク入力ジャックに接続された
マイクの音量を調節します。

(側面)



スピーカー 4~16Ω 接続コード(青)

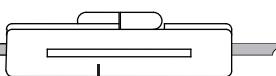
スピーカー COM 接続コード(白)

○ 側電源接続コード(黒)

このコードはバッテリー \ominus 端子に接続するか、
最短距離で自動車の車体金属部にアースしてく
ださい。なお、車種により金属部の厚みが薄く、
プラスチックを多用しているもののがよくあります。
車体アースする場合は十分ご注意ください。

⊕ 側電源接続コード(赤)

このコードはバッテリーの \oplus 端子に
接続してください。
ただし、 \oplus アース車には使用できません。



ヒューズホルダー

ヒューズを交換する場合は、必ず規定
のヒューズと交換してください。



警告

規定以外のヒューズを使用しないでく
ださい。火災・感電の原因となります。

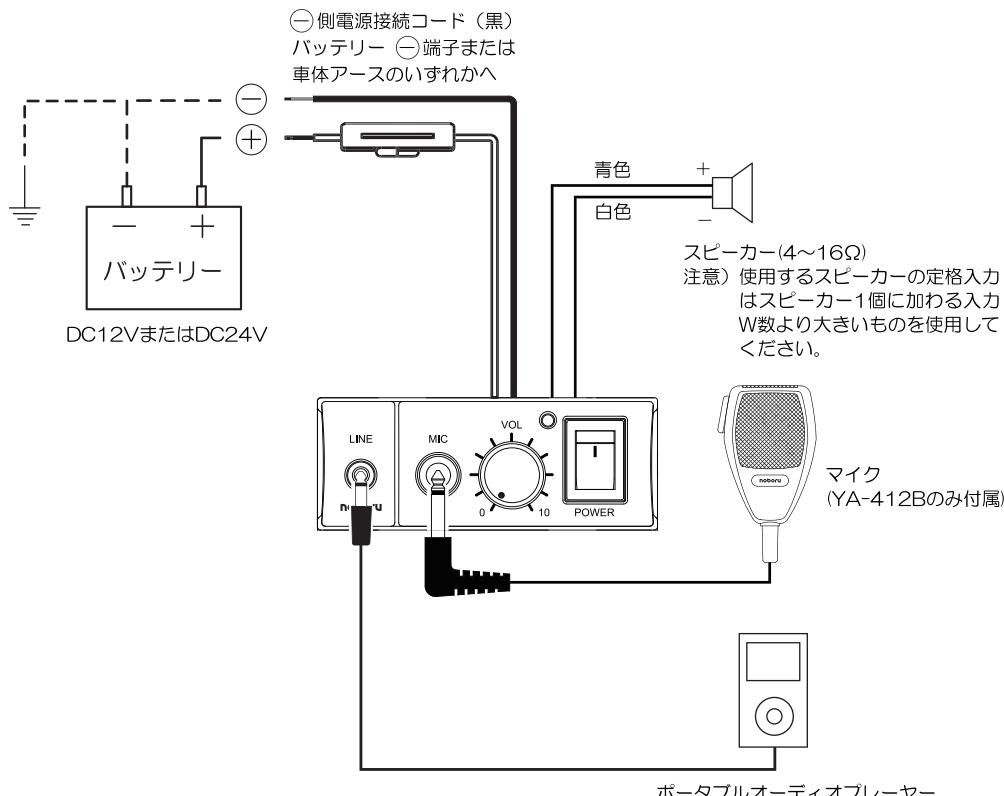


注意

ヒューズを交換するときは、はずした
バッテリー側コードのヒューズ接続端
子をショートさせないでください。故
障・破損の原因となることがあります。
必ず車体などにショートしないよう
な処理を行ってからヒューズを交換して
ください。

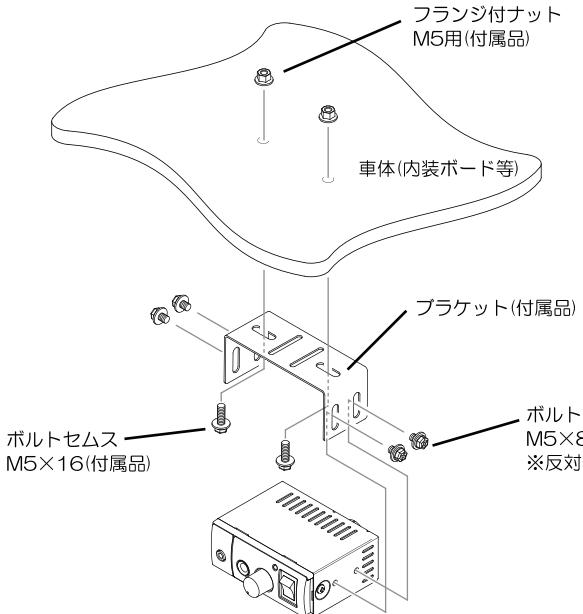
■使用方法

- ・電源スイッチを入れると同時に電源表示灯が青色に点灯し動作状態に入ります。
- ・マイクロфонはマイク入力ジャックに、ポータブルオーディオプレーヤー、CDプレーヤーのライン出力、有線放送等はライン入力ミニジャックに接続してください。
- ・マイクの音量は本機のマイク音量調整つまみで調節してください。
- ・ラインの音量はポータブルオーディオプレーヤーなどの外部機器の音量調節器で調節してください。



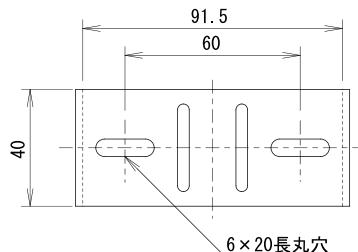
- 注意)**
- ・バッテリーに接続する電源接続コードは、被覆の損傷などで短絡や車体に接触すると非常に危険です。電源接続コードの接続、配線には充分ご注意ください。
 - ・バッテリーと機器の接続時には、バッテリーの近傍に保護装置（ヒューズ等）を入れていただくと、より安全性の向上を図ることができます。
 - ・電源接続コードは、赤が(+)、黒が(−)です。逆に接続しますと、ヒューズが断線したり故障の原因となります。
 - ・マイクの近くにスピーカーがあると、ハウリング（スピーカーからキーンという音が出る）を起こすことがあります。この時はスピーカーの向きを変えるか、音量を下げてハウリングしないようにしてください。
 - ・ライン及びマイク入力端子にカーステレオのスピーカー出力を接続しないでください。故障の原因となります。

■取付方法（例）



<ブラケットの取付穴寸法図>

単位：mm



- 警告**
- 車の運転に支障のある場所、乗降時に身体や衣服が引っかかる場所やエアパックの作動に支障のある場所等に取付、配線をすると、交通事故・けがの原因となります。
 - 本機の通風孔をふさがないように取り付けてください。

注意

取付に使用するボルト等は必ず同梱の付属ボルトを使用してください。
付属ボルト以外のものを使用した場合、アンプ本体の故障の原因となることがあります。

■故障かな？

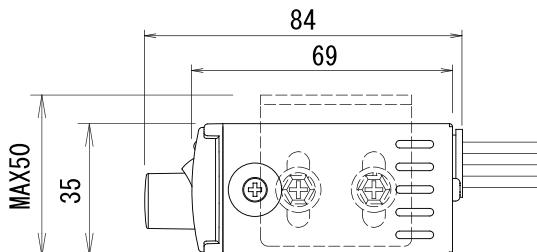
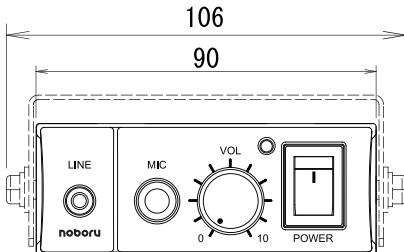
アンプの調子がおかしい時、案外簡単なことが原因となっている場合があります。
修理を依頼される前に次の点検項目をチェックしてみてください。

症 状	点 検 項 目	対 策
全く動作しない	電源接続コードの接続は正しいですか。	接続が正しいか確認してください。
	電源表示灯が点灯していますか。	電源スイッチを入れてください。
	電源スイッチは入っていますか。	電源スイッチを入れてください。
	アース線をプラスチックにねじ止めしていませんか。	車体の金属部にねじ止めしてください。
有線マイクの音声がでてこない	マイクのトーカスイッチは入っていますか。	マイクのトーカスイッチを入れてください。
	マイクプラグは確実に差し込まれていますか。	マイクプラグを確実に差し込んでください。
	マイクは正常ですか。	他のマイクと交換してください。
	マイク音量調節つまみが「0」位置になっていませんか。	適当な音量に調節してください。
スピーカーから音が出ない	スピーカー線は確実に接続されていますか。	スピーカー線を確実に接続してください。
	ご使用の入力の音量調節つまみが「0」位置になってしまいませんか。	適当な音量に調節してください。
音がわれる	各音量調節つまみが正しく調節されていますか。	各音量を適当な音量に調節してください。
雑音がでる	本機やスピーカーカーボード、マイクコードなどがノイズを発生する機器の近くにありませんか。	ノイズを発生する機器から遠ざけてください。
外部接続機器の音がでないまたは小さい	外部接続機器の電源は入っていますか。	外部接続機器の電源を入れてください。
	外部接続機器の音量調節器が「0」位置になっていませんか。	適当な音量に調節してください。
	外部接続機器が正常に動作していますか。	外部接続機器の取扱説明書により対策してください。

■仕様

品番	YA-412B	YA-414B
電源電圧	12Vバッテリー (標準: DC14V、使用範囲: DC10~16V)	24Vバッテリー (標準: DC28V、使用範囲: DC20~32V)
消費電流	1A	0.5A
定格出力		10W
出力負荷インピーダンス		4Ω~16Ω(ローラインピーダンス)
歪率		5%以下
周波数特性		100Hz~10kHz 偏差±3dB (定格出力-10dB時)
入力感度及び インピーダンス	マイク: -52dBV 600Ω 不平衡 音量調節器付 ライン: -2dBV 10kΩ 不平衡	マイク: φ6.3 標準ジャック ライン: φ3.5 ミニジャック
信号対雑音比		マイク: 60dB以上
表示		電源表示灯: LED (青)
使用温度範囲		-20°C~+60°C
外装	前面パネル (ABS樹脂) 後面シャーシ (鋼板: SECC) カバー (鋼板: SECC)	マンセルN1 艶 近似色 ブラック マンセルN1 半艶 近似色 ブラック 塗装仕上げ マンセルN1 半艶 近似色 ブラック 塗装仕上げ
外形寸法		幅90mm 高さ35mm 奥行84mm
質量	約270g	約280g
付属品	プラケット 1個、ボルトセムス(M5×8 アンブ取付用) 4個、 ボルトセムス(M5×16 車体取付用) 2個、フランジ付ナット(M5用) 2個 ヒューズ(3A) 1個 マイクロホン 1個 マイクロホンプラケット 1個	ヒューズ(2A) 1個

■外観図(単位:mm)



保証書 持込み

型名	★製造番号 YA-412B/414B		
保証期間	お買い上げから一年間 但し、消耗品を除く（詳しくは下記に記載）		
お買い上げ日	★ 年　月　日		
★お客様欄	〒 ご住所 お名前	TEL () — 様	★販売店 住所・店名・電話番号

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。製造番号については本体の後面に貼付しています。本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

<無償修理規定>

1. 取扱説明書、本体注意銘板などに従った、正常な使用状態で、保証期間内に万一故障した場合、商品と本書をお買い上げの販売店にご持参、ご提示の上、修理をご依頼ください。無償にて修理いたします。
 2. 保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。
 - (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障または損傷。
 - (2) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧などによる故障および損傷。
 - (4) 常識的に正常な動作であるにもかかわらず、修理または、部品交換等の要求をされる場合。
 - (5) 本製品に接続された当社指定以外の機器故障に起因する故障。
 - (6) お客様のご都合による、出張修理を行なった場合の出張費用。
 - (7) 保証書のご提示が無い場合。
 - (8) 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合。
3. この保証書は日本国内においてのみ、有効です。This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

*本製品の故障に起因する付随的損害についての保証はお受けできません。

*この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合、お買い上げの販売店または下記のお客様相談室までお問い合わせください。

株式会社ノボル電機

商品や技術など、お問い合わせにお応えします

お客様相談室

フリーダイヤル（無料電話） 0120-014-602

フリーダイヤルに接続できない場合は 072-852-7503 （通話料がかかります）

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00（土・日・祝日、および弊社休日を除く）